

# 復興応援団だより

2017.11/N066  
発行元：  
一般社団法人  
復興応援団  
代表：佐野哲史  
広報チーム  
090-1398-3510

## リクルートマーケティングパートナーズ研修

9月16日(土)、リクルートマーケティングパートナーズの「寺子屋」のメンバーのみなさまを対象に、南三陸町の現地視察のガイドをしました。

リクルートさまは毎年「寺子屋東北トリップ」と題して、東北の被災地をめぐる社内研修を実施されています。私たちはその内の、南三陸町のパートをコーディネートしてあり、今年も担当しました。

当日は、震災時に住民の方が避難して寒い夜を過ごされた場所や、津波の高さ、威力の分かる遺構を、解説を行ないながら巡り、社員のみなさまに当時の状況やその後の南三陸町の復興について学んでいただきました。

こうした、震災の被害や復興の現状を伝える活動を、今後も継続していきたいと思えます。

(東北大学 上原央睦)



たち学生スタッフも多くを学ぶことができました。  
(東北大学 川端杜輝)

## 花王スタディツアー

10月7日(土)・8日(日)に、花王株式会社社員の22名を対象とする「ボランティア&スタディツアー2017秋」をコーディネートいたしました。

当日は、小野花匠園を訪れ、経営者の小野政道さんからお話を伺いました。小野さんは、「ヒト」を中心にした経営について、「ご自身

の経験談に基づいてお話しされました。社員の方々は熱心に耳を傾け、質疑応答では、ビジネススマンの視点から様々な質問をしていました。その後に行なった農作業体験では、事前に設定した目標までを全力を尽くして取り組んでおり、社会人の情熱、責任感を感じました。

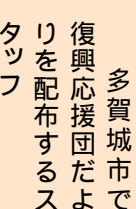
今回のスタディツアーでは花王の社員の方々からも貴重なお話を聞くことができ、私

## 復興応援団とは？

私たちは「地元の方が主役の復興」を目指し、主に南三陸町と多賀城市で活動しています。南三陸町では、地元の復興の担い手の元に全国からボランティアを派遣。復興のお手伝いを通じて南三陸町の魅力に触れてもらい、中長期的に復興を支える「ファン」になってもらう取り組みをしています。多賀城市では、



南三陸町で被災地の状況を学ぶ参加者



多賀城市で復興応援団だよりを配布するスタッフ

10月4日(水)、太宰府市中学校「ふるさと・夢プロジェクト」と題して多賀城市を訪れた太宰府市内の中学生を対象に、東日本大震災に関する学習のお手伝いをさせていただきました。

まずは多賀城市内を巡りながら、大震災によって市が受けた被害や、その後の復旧・復興の様子を学びました。そして、実際に大きな地震や津波が起こった際に自分たちができる防災について、生徒のみなさんひとりひとりが考え

ことを発表してもらいました。今回のプロジェクトを通して、生徒のみなさんが震災に対する理解を深め、多賀城市に興味を持つきっかけづくりができたことは自分にとって非常に貴重な経験となりました。

(東北大学 鈴木励)